

令和4年度 学校自己評価システムシート (県立大宮商業高等学校 定時制課程)

目指す学校像 地域とともに未来を切り拓く、心豊かでたくましい生徒を育成する

重点目標 1 授業改善により、生徒の主体性を育み、学習習慣の確立と学力を定着させる
2 キャリア教育の充実により、生徒の進路意識を高め、進路実現を支援する
3 地域・保護者・外部団体との連携強化と教育活動の効果的な情報発信により、愛され信頼される学校をつくる
4 コミュニケーション能力の育成により、チャレンジ精神に溢れたたくましい人材をつくる

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度 A ほぼ達成(8割以上)
B 概ね達成(6割以上)
C 変化の兆し(4割以上)
D 不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者 学校関係者 8名
生徒 6名
事務局(教職員) 6名

Table with 7 columns: 年度目標, 評価項目, 具体的方策, 方策の評価指標, 評価項目の達成状況, 達成度, 次年度への課題と改善策. Contains 4 rows of evaluation data.

Table with 2 columns: 学校関係者評価, 実施日 令和5年2月24日. Contains evaluation comments and survey results.